

第1部 地域学部の研究と活動

1回	4月11日	①オリエンテーション ②講義「〈わたし〉から地域学へ」：柳原邦光（副学部長）	
2回	4月18日	藤井正（学部長）	地域学部の紹介
3回	4月25日	村田周祐（准教授）	生活再編と開発について経験的に語る
4回	5月9日	児島明（准教授）	移動する家族と教育
5回	5月16日	小林勝年（子どもセンター長）	社会で生きる権利を奪われる人々に着目し、当たり前を問い直す
6回	5月23日	木野彩子（講師）	コミュニティダンスと社会的包摂
7回	5月30日	柳静我（准教授）＋学生	海外実践プログラム、「現地感覚」「大きな地域を感じとること」

第2部 地域で生きるということ

8回	6月6日	中原計（准教授）	地域の自然と暮らし
9回	6月13日	稲津秀樹（准教授）	出来事への応答責任（レスポンスビリティ）
10回	6月20日	中貝宗治（豊岡市長）	豊岡市の目指すもの-環境共生・文化創造・産業創成の視点から
11回	6月27日	谷茂則（谷林業・社長）	林業会社の現代的役割-自然資本をいかして地域をつくる
12回	7月4日	白岩高子（アトリエコーナス主宰）＋川井田（教授）	アートで生きる力を取り戻し、地域で生きる
13回	7月11日	アベデヤマダマリアルイサ（非常勤講師）＋柳原（副学部長）	外国人が地域で暮らすという経験
14回	7月18日	豊田成美（卒業生）＋柳（准教授）	地域学部での学びと現在の仕事

【レポート：25点、提出日：7月25日】

「地域学部が何を狙っているのか、何を重視しているのか」について、講義を通じてあなたが感じたこと、考えたことを述べてください。
・体裁：A4版横書1枚の片面印刷、40字×43行、最初の3行に「タイトル」「コース・学生番号」「氏名」を記載。最後に参考文献やURL。

15回	7月25日	まとめ	
-----	-------	-----	--

◎コーディネーター／チーフ：鈴木（人間形成）、サブ：中原（国際地域文化）

◎コース担当教員／（大元：地域創造）、（人間形成）、（川井田：国際地域文化）

◎TA／（ ）・（ ）

①時間（90分）配分＝5分：準備と講師紹介→60分：講師の講義→20分：小テスト（5点×15回＝75点）

◎終了時、出席票を兼ねた小テストを毎回行います。4回以上欠席の場合は未履修扱いとします。遅刻・欠席のないように！